

事業概要：行政バス「リ・デザイン」幸せな暮らしプロジェクト

申請者	三重県伊賀市				初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	62,287千円 (500千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	インフラ整備事業	事業分野（大項目）	地場産業支援関連事業分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の中核となるべき交通手段の行政バスを再構築することで、当市の公共交通ネットワークの形成が図られ、自由に移動できることにより生活の質が向上し、地域公共交通の充実に繋がり、子どもから高齢者まで誰もが安心して幸せに暮らせる地域となる。 ・地域公共交通の充実に契機に、居住の定着が促進され地域の人口流出の抑制となり、地域が活性化する。 ・自分たちが主体となり、公共交通を考え、地域ニーズに合った公共交通を実行することで、将来も続く、持続可能な交通手段となる。 					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 3地域（大山田・阿山・いがまち）の行政バスの再構築に取り組む。 （1年目）地域の公共交通を考える組織づくり 地域が主体となり地域の公共交通を考えるプロジェクトチームを3地域それぞれで設立し、今後の地域の公共交通について検討する。 （2年目）実証運行開始に向けた取組み プロジェクトチームで地域ニーズに合った交通手段を検討し、実現可能な市場調査を行い、実証運行開始に向けた準備を行う。 （3年目）実証運行の実施と本格運行に向けた取組み 交通手段の実証運行を開始し、結果の分析に応じて、本格運行開始に向けた準備を進める。</p>				<p>地域みんなで考え</p> 	
	<p>【ソフト事業】 ・ワークショップ開催経費 500千円</p>				<p>幸せに暮らせる地域へ</p> 	
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 3地域の将来人口（▲558人） ② 各地域のプロジェクトチームのメンバー数（+30人） ③ 行政バス3路線の年間利用者数（+123人） 				URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.city.iga.lg.jp/0000013966.html